

森っこえん

森のようちえん事業 認可外保育施設

令和6年度 園児募集中!

君に伝えたい感動がある

森っこえん

森のようちえん型 認可外保育施設

- 対象：3歳児～5歳児
(異年齢たてわりクラス)
- 開催：月～金(週5日)
- 活動場所：備前プレーパーク内と
その周辺の川・山・海

入園説明会のご案内

9月30日(土) 10時～10時45分

10月3日(火) 13時～13時45分

※上記日程で都合がつかない方はご相談ください

10月28日(土) 子育てカレッジ開催

詳細は備前プレーパークHPをご確認ください。



ご質問はメール・お電話にて
お気軽にお問い合わせください♪

お問い合わせ

NPO法人 備前プレーパークの会

〒705-0024

岡山県備前市久々井1390-1

☎ 080-2925-1215 (直通)
(月～金曜 9時～17時)



この遊び場は、地主の方のご厚意により無償でお借りしています
平成27年4月より地域子育て支援拠点として備前市より委託して運営しています

私たちが大切にしていること

【あそび】

興味を原点にとことん遊び込み、探求する

探求の過程で生まれる意欲・好奇心・考える力が本質的な学びの土台です



【しぜん】

五感を刺激する体験を積み重ねる

豊かな原体験は人生の原動力であり予測不能な変化に対応する力となります



【じぶん】

“自分のきもち”と向き合う

しなやかで、たくましい自分軸がブレない人生を創り支えます



おもな年間活動

豊かな環境とあたたかいまなざしの中で、子どもの「やってみたい!」を原点到「遊び込む」ことを大切にしています。遊びや活動を通して試行錯誤する子ども達からは、様々なことに主体的に取り組む意欲が感じられます。



「森のようちえん」って?



自然あそびを軸とした幼児教育・保育の総称です。「森」とは、森だけではなく山・川・海・里山・畑・公園など広義の意味で「自然あそびができるフィールド」を指します。生きる力の土台である『自分』は、五感で自然をとらえ・大人たちのあたたかいまなざしに包まれる環境の中で育まれていく… 私たちは、そう信じています。

「自然あそび」の良さって?

人の脳には「伸び盛りの時期がある」ということをご存じでしたか?

自然あそびには、子どもの脳の発達を促す要素がふんだんにつまっています。特に『運動神経系』は6歳までにその80%が発達をするため幼児期にさまざまな動作を経験することが運動神経系の成長をおおいに促します。



また、幼児期～小学生低学年のころは「インプット=体験」の量を充実させることが大切です。なぜなら、判断力・計画力・コミュニケーション力など、人間の最も高度な機能を担っている脳の『前頭葉』は、このころに体験したことを栄養分(知識や概念)として10歳以降に伸び盛りの時期を迎えるからです。

そういった意味でも、自然の中で五感を豊かに育てて身体をめいっばい動かすことを取り入れた『自然あそび』は【生きる力】の土台となります。



1日の活動の流れ



※延長保育もあります

卒園児保護者の声

娘の成長を身内のような親密さで見守り寄り添ってくれる環境。本物のギター演奏が流れていた日常だったので音感や表現力が抜群に発達したと実感。生き物とのふれあいでの命を尊重する姿勢や自然を大切にすることが育ちました。
和気町/40代ママ

メディアに頼らず、自然と遊びを創り出す力が身に付いていると思います。調べたらボタン一つですぐに結果が出てしまう時代、やってみたいという気持ちから自ら考え行動し気付いていくというプロセスを大事にしているのが森っこえん。これらは特に幼少期の今必要な力であると確信しています。
備前市/30代ママ

子ども達一人一人の中に育つ力は、目に見えない土の中で育つ種の芽吹きを待つようなもの…大人は、時には土の中を掘ってみたいと思うこともあったかもしれませんが、何を手放すべきなのか? 形までも変えようとしてはいいのだろうか? 大人には何ができて、何を手放すべきなのか? 子どもと向き合うことを通じて自分と向き合うことを突きつけられます。つい正解を教え導きたくなる、かかわる大人も悩みつづ…
目には見えにくいですが、確かに存在する本質を見ようとして共に関わってくださった保護者の皆様「思い」は子どもたちを強く支えるもの。この場合は、手間もま惜みず、活動にお力を貸して下さる保護者の皆様の思いと眼差しに支えられています。
『令和3年度卒園式』より/岡野(園長)